

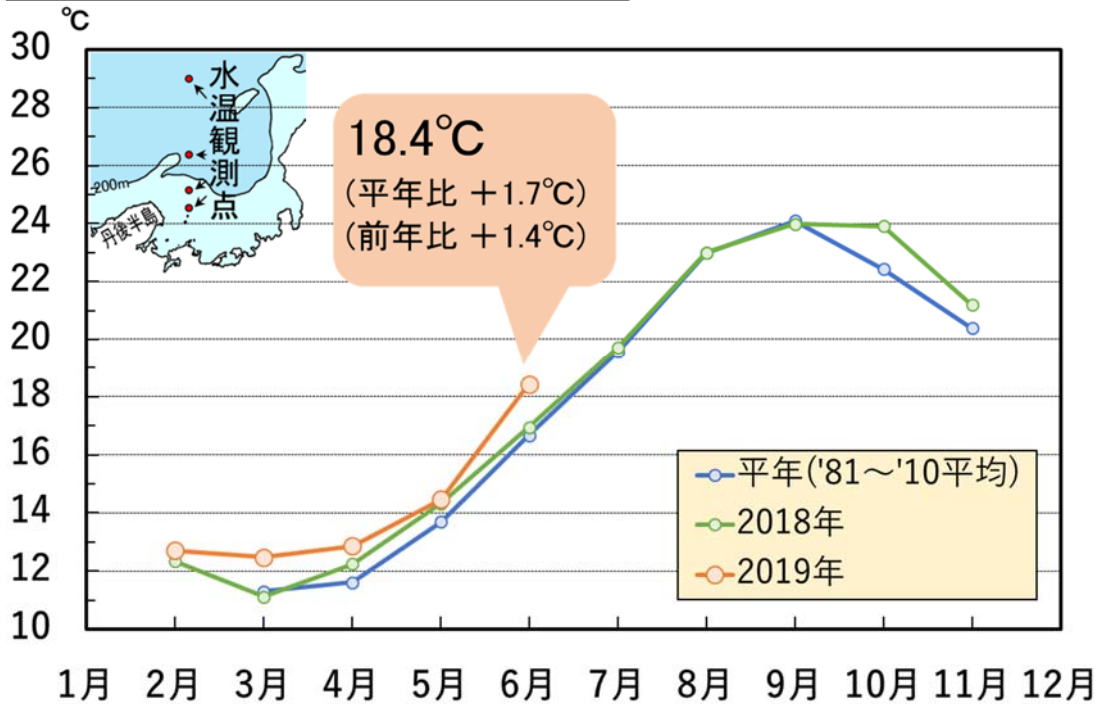
京都府漁海況情報

京都府農林水産技術センター海洋センター 研究部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

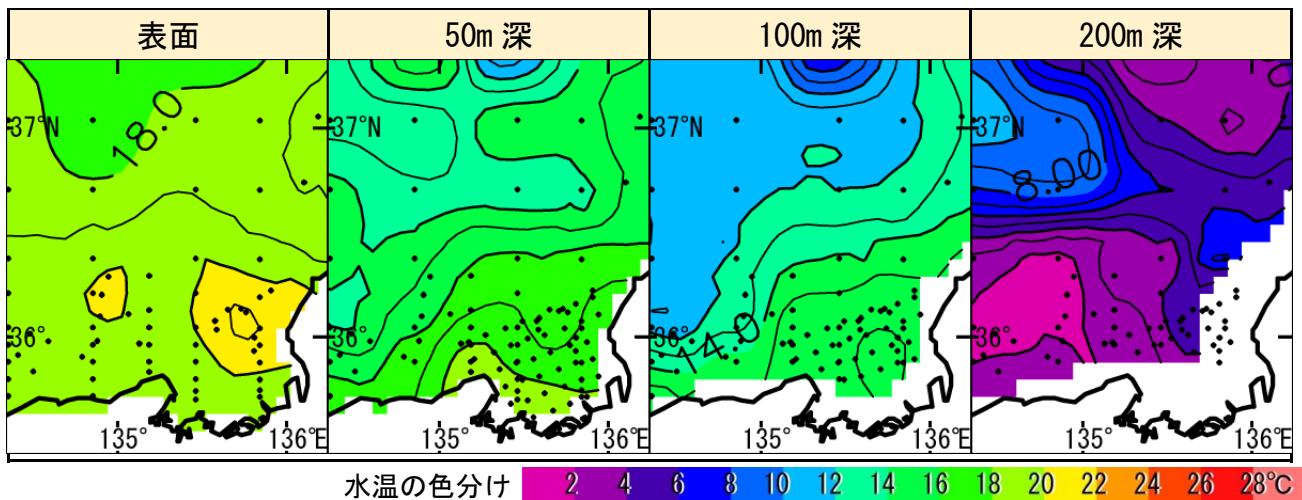
《海の状況》

【現況】

京都府沖の表層水温 (0~50 m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2019年6月上旬)



資料元：日本海区水産研究所

【今後の見込み】

向こう1か月程度の海の子報	
京都府周辺の表層水温	平年より「高め」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	平年より「強い」で推移する見込み

資料元：気象庁

≪漁模様 2019年5月≫

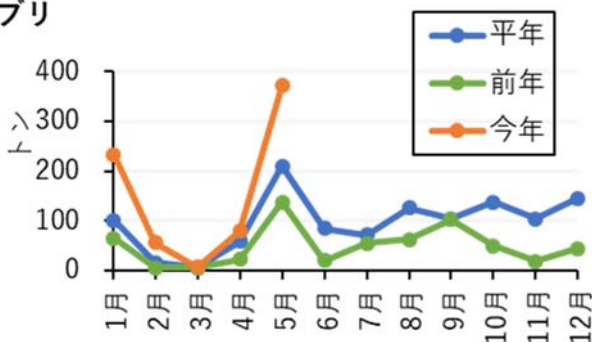
【定置網漁業】

ブリが平年の1.8倍（前年の2.7倍）、サワラが平年の2.3倍（前年の3.1倍）、スズキが平年の1.9倍（前年の2.9倍）と好調でした。一方、カタクチイワシは平年の5割強（前年の5割弱）と低調でした。全体では、平年の9割強（前年の1.3倍）でした。

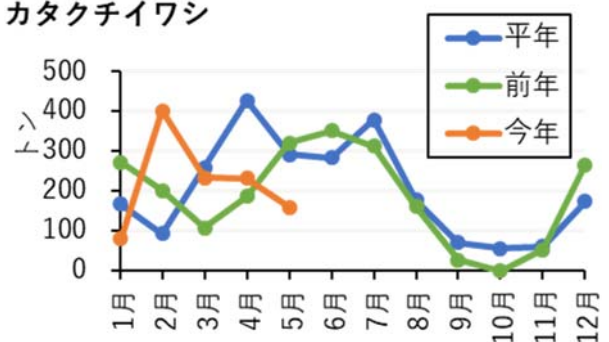
2019年5月の漁獲量（上位10魚種）（トン） 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	372.2	137.6 (271%)	210.7 (177%)	<ブリ銘柄別> ぶり: 41トン まるご: 20トン はまち: 2トン つばす: 309トン など <サワラ銘柄別> さわら大: 0.7トン さわら: 0.7トン さごし: 90トン など
カタクチイワシ(たれ)	158.8	321.4 (49%)	292.6 (54%)	
サワラ	91.4	29.2 (313%)	39.1 (234%)	
マアジ	53.4	43.7 (122%)	161.5 (33%)	
スズキ	38.6	13.5 (286%)	20.0 (193%)	
トビウオ類	13.5	22.1 (61%)	13.6 (99%)	
ヒラマサ	12.3	2.9 (429%)	6.5 (189%)	
イカ類	10.3	10.6 (97%)	17.2 (60%)	
タイ類	7.9	6.9 (114%)	10.0 (78%)	
カマス類	7.8	1.8 (431%)	11.4 (68%)	
その他	37.9	33.6 (113%)	77.8 (49%)	
合計	804.1	623.3 (129%)	860.5 (93%)	

<主要魚種の漁獲量の推移>

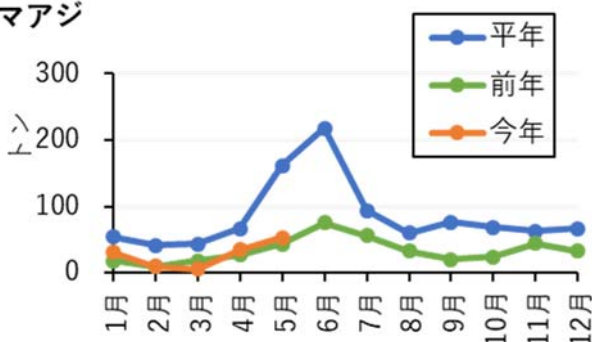
ブリ



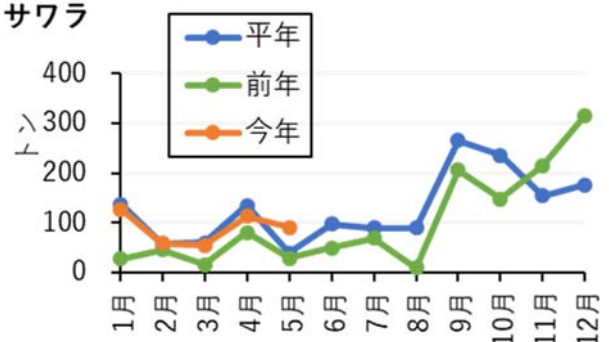
カタクチイワシ



マアジ



サワラ



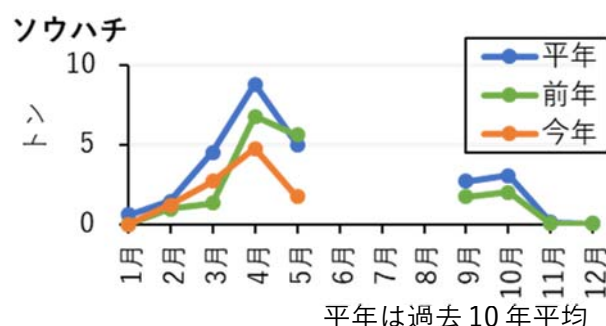
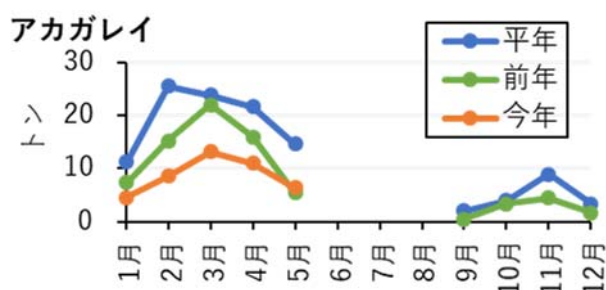
平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

全体の水揚量は、平年の4割強(前年の8割弱)でした。

2019年5月の漁獲量(上位5魚種)(トン)					京都府漁協集計
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考	
カレイ類	9.8	12.5 (78%)	23.0 (42%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい): 6.4トン ソウハチ(えてがれい): 1.7トン など	
ニギス(沖ぎす)	1.6	2.9 (55%)	3.2 (50%)		
タイ類	1.2	0.5 (250%)	0.6 (217%)		
タコ類	0.7	0.8 (87%)	1.7 (43%)		
アンコウ類	0.7	0.4 (185%)	1.0 (70%)		
その他	5.2	3.7 (141%)	4.4 (118%)		
合計	19.2	25.1 (76%)	46.4 (41%)		

<主要魚種の月別漁獲量>



【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、平年の6割強(前年の1.2倍)でした。

2019年5月の漁獲量(上位5魚種)(トン)					京都府漁協集計
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考	
サワラ	5.5	2.5 (218%)	3.2 (170%)	<サワラ銘柄別> さごし銘柄がほとんどでした。	
タイ類	4.5	3.8 (117%)	3.7 (121%)		
ブリ	4.0	5.3 (75%)	12.3 (32%)	<タイ類> マダイ: 2.9トン キダイ: 1.3トン など	
イカ類	3.3	4.2 (79%)	11.2 (29%)	<ブリ銘柄別> まるご銘柄: 1.9トン つばす銘柄: 1.1トン など	
メバル類	2.2	1.3 (173%)	1.5 (141%)		
その他	4.3	1.2 (352%)	2.4 (176%)		
合計	23.7	20.5 (116%)	37.0 (64%)		

<主要魚種の月別漁獲量>

